

**AKAI**  
PROFESSIONAL




---

# MPK261

ユーザ・ガイド

# 安全にお使いいただくために

## この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

## 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。  
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[ WEB ] <http://akai-pro.jp/>

**AKAI**  
PROFESSIONAL

＜お問い合わせ＞

株式会社ニューマークジャパンコーポレーション

カスタマ・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

## 目次

はじめに -----	4
同梱物 サポート	
接続例 -----	4
各モードについて -----	5
プリセット・モード -----	5
エディット・モード -----	6
Keyboard (キーボード)	
Pads (パッド)	
Assignable Knobs (ノブ)	
Assignable Faders (フェーダ)	
Assignable Switches and DAW Control (スイッチおよび DAW Control)	
Tap Tempo (タップ・テンポ)	
Transport Controls (トランスポート・コントロール)	
Note Repeat (ノート・リピート)	
Arpeggiator (アルペジエータ)	
Pitch-Bend Wheel (ピッチベンド・ホイール)	
Modulation Wheel (モジュレーション・ホイール)	
Footswitch Inputs (フットスイッチ)	
Expression Pedal Input (エクスプレッション・ペダル)	
グローバル・モード -----	14
MIDI Channels (MIDI チャンネル)	
Note Display (ノート・ディスプレイ)	
Keyboard (キーボード)	
Pads (パッド)	
Tempo (テンポ)	
Clock (クロック)	
SysEx (システム・エクスクルーシブ)	
Utilities (ユーティリティ)	
Save Globals (グローバル設定の保存)	
OS	
プログラム・チェンジ・モード -----	16
Program Change (プログラム・チェンジ)	
Program Change with Bank Change (バンク・チェンジを伴うプログラム・チェンジ)	
各部の機能 -----	17
トップパネル	
リアパネル	
付録 -----	20
モード・パラメータ	
仕様	
商標およびライセンス	

## はじめに

### 同梱物

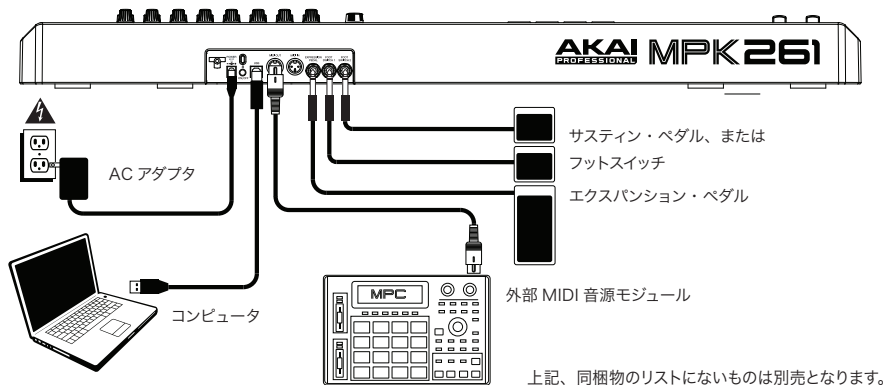
- ・ MPK261
- ・ USB ケーブル
- ・ ソフトウェア・インストール CD
- ・ User Guide (英文)
- ・ Safety & Warranty Manual (英文)

### サポート

MPK261 の最新情報につきましては、製品ページ (<http://akai-pro.jp/mpk261/>) をご覧ください。

また、製品のサポートにつきましては、サポートページ (<http://akai-pro.jp/support/>) をご覧ください。

## 接続例



**Mac OS X ユーザの方へ注意：**MPK261 を初めてコンピュータに接続した際、「キーボード・セットアップ・アシスタント」が開き、「キーボードを設定できません」というメッセージが表示される場合があります。その際は、「Continue」をクリックせず、左上のウィンドウ・クローズ・ボタンでウィンドウを閉じてください。また、もし別のウィンドウでキーボードのタイプを訊ねられた場合は、「ANSI (United States and others)」を選んでください。

**外部 MIDI 音源と接続する場合：**MPK261 をコンピュータと接続せずに、外部音源などと MIDI ケーブルで直接接続して動作させる場合は、別売の AC アダプタ (DC6V、センタ+) をお使いください。

**iOS デバイスと接続する場合：**Apple Camera Connection Kit を使用してお手持ちの iOS デバイスと USB ケーブルで接続した後、**PREVIEW** ボタンを押しながら MPK の電源をオンにします。

## 各モードについて

MPK261 には、以下の 4 つのモードがあり、それぞれボタンで選択できます。各モードについては後述の各項目をご参照ください。

### PRESET



**プリセット・モード**は、リセットの呼び出し、保存、コピーや名前の変更などを行い、フェーダやノブ、ボタン、パッドなどの設定状況を表示します。

### EDIT



**エディット・モード**は、MPK261 のキーボードやパッド、ノブ、フェーダ、ボタンなどの設定を行います。設定可能なパラメータについては、**付録：モード・パラメータ**をご参照ください。

### GLOBAL



**グローバル・モード**は、MPK261 の基本設定を行います。設定可能なパラメータについては、**付録：モード・パラメータ**をご参照ください。

### PROGRAM CHANGE



**プログラム・チェンジ・モード**は、ソフトウェアや外部 MIDI デバイスに、プログラム・チェンジ情報を送信します。設定可能なパラメータについては、**付録：モード・パラメータ**をご参照ください。

## プリセット・モード

### PRESET



プリセット・モードでは、プリセットの呼び出し、保存、コピーや名前の変更などを行います。プリセットは、各フェーダやノブ、パッドなどの設定をまとめて管理します。異なる設定をそれぞれプリセットとして保存し、それらを簡単に呼び出して、素早く切り替えることができます。このモードはまた、パフォーマンス・モードとも呼びびます。

**プリセットを呼び出すには：**

1. **Preset** ボタンを押し、プリセット・モードに入ります。
2. **バリュー・ダイヤル**で目的のプリセットをディスプレイに表示させます。
3. **バリュー・ダイヤル**を押し、プリセットを選択します。操作をキャンセルし、現在のプリセットに戻るには、**Preset** ボタンを押すか数秒間どのボタンに触れずに待ちます。

**プリセットを編集するには、後述のエディット・モードで行います。**

**プリセットを保存、コピーするには：**

**ヒント：**プリセットの保存とコピーはほぼ同じ操作になります。保存は、元のプリセット番号に上書きするのに対して、コピーは元のプリセットと異なるプリセット番号に新たに保存します。

1. **Preset** ボタンを押して、プリセット・モードに入ります。
2. **右カーソル**ボタンを押し、ディスプレイに **Store Program** と表示させます。
3. 現在のプリセットを上書き保存するには、この状態で**バリュー・ダイヤル**を押します。もし、別のプリセットに保存・コピーするには、**バリュー・ダイヤル**を回し目的のプリセットナンバを表示させ (**Copy Program** と表示されます)、**バリュー・ダイヤル**を押します。操作をキャンセルするには、**Preset** ボタンを押します。

プリセットの名前を変更するには：

1. **Preset** ボタンを押し、プリセット・モードに入ります。
2. **右カーソル**ボタンを押し、ディスプレイに **Store Program** と表示させます。
3. **下カーソル**ボタンを押し、**Name** フィールドに入ります。名前の最初の文字が点滅します。
4. **バリュー・ダイヤル**を回して点滅している文字を変更します。**左右のカーソル**ボタンで変更する文字を移動します。
5. 名前の変更が完了したら、**バリュー・ダイヤル**を押して保存します。操作をキャンセルするには、**Preset** ボタンを押します。

工場出荷時のプリセットに戻すには：

1. **Preset** ボタンを押し、プリセット・モードに入ります。
2. **左カーソル**ボタンを押し、ディスプレイに **Factory Settings** と表示させます。
3. **バリュー・ダイヤル**を回し、**Reset** の欄に **Preset** を選択します。
4. 工場出荷時のプリセットに戻すには**バリュー・ダイヤル**を押します（それまでに保存された設定はすべて初期化されます）。操作をキャンセルするには、**Preset** ボタンを押します。

## エディット・モード

### EDIT



エディット・モードでは、現在選択されているプリセット下の各操作子の設定を行います。設定できるパラメータについては付録：モード・パラメータをご参照ください。

各操作子をエディットするには：

1. **Edit** ボタンを押し、エディット・モードに入ります。
2. エディットしたい操作子を押すか動かすかして選択します。ディスプレイには対応する設定可能なパラメータが表示されます。
3. **エディット・モードの各ページにおいて：**
  - ・ **上下カーソル**ボタンで現在のページ内のパラメータを移動できます。
  - ・ 複数のページがある場合 (**Pg1** や **Pg2**…), **左右カーソル**ボタンでページを移動することができます。
  - ・ **バリュー・ダイヤル**を回すことで、現在選択されている値を変更します。
4. 他の操作子を設定するには、上のステップ 2~3 の操作を繰り返します。パフォーマンス・モードに戻るには **Preset** ボタンを押します。

**重要：**設定を変更し、それを記憶させるには必ずプリセットを保存する必要があります。保存せずに新しいプリセットを選択した場合には、これらの変更・設定はすべて消失します。プリセットの保存についてはプリセット・モードの項目をご参照ください。

各操作子における設定可能なパラメータについては、付録：モード・パラメータをご参照ください。

## Keyboard (キーボード)

**MIDI Channel** : キーボードから送出される MIDI 情報の MIDI チャンネルを設定します。Common、USB A1~16、USB B1~16 から選択します。

**Octave** : キーボードのオクターブ設定を行います。上下 3 オクターブまでシフト可能です。

**Transpose** : キーボードを半音単位で 3 オクターブ分 (±36) 移調可能です。

**MIDI to DIN** : キーボードから送出される MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

**Aftertouch** : アフタータッチ情報を送出するかどうかを設定します。

**Split** : スプリット機能のオン・オフを切り替えます。スプリット機能がオンの場合、61 鍵のキーボードを二つのゾーンに分けることができ、それぞれに MIDI チャンネルやピッチベンド&モジュレーション・ホイール、フットスイッチなどの以下の機能を設定可能です。

**A** と表示されるゾーンは Key (ゾーンを分ける境目の鍵盤) の左側を、**B** と表示されるゾーンは Key の右側を表します。

- ・ **Key** : ゾーンを分ける境目の鍵盤の設定を行います。MPK261 の鍵盤の左から数えていくつ目の鍵盤でゾーンを分けるか、その位置を設定します (00~60)。
- ・ **B Channel** : B ゾーンの MIDI チャンネルを設定します (USB A1~16、USB B1~16)。
- ・ **PitchBend** : ピッチベンド・ホイールの効果を A/B どちらのゾーンに適用させるかを設定します (Off、A、B、A+B)。
- ・ **ModWheel** : モジュレーション・ホイールの効果を A/B どちらのゾーンに適用させるかを設定します (Off、A、B、A+B)。
- ・ **Footswitch1** : フットスイッチ 1 に接続されたスイッチの効果を A/B どちらのゾーンに適用させるかを設定します (Off、A、B、A+B)。
- ・ **Footswitch2** : フットスイッチ 2 に接続されたスイッチの効果を A/B どちらのゾーンに適用させるかを設定します (Off、A、B、A+B)。
- ・ **Expression** : エクスプレッションペダルに接続されたペダルの効果を A/B どちらのゾーンに適用させるかを設定します (Off、A、B、A+B)。
- ・ **Arpeggiator** : アルペジオ機能を A/B どちらのゾーンに適用させるかを設定します (Off、A、B、A+B)。
- ・ **Aftertouch** : アフタータッチ機能を A/B どちらのゾーンに適用させるかを設定します (Off、A、B、A+B)。

## Pads (パッド)

**Type** : パッドを押して送出する MIDI 情報の種類を設定します。**Note** (ノート)、**Program Change** (プログラム・チェンジ)、**Program Bank** (プログラム・バンク) の中から設定可能です。

**ヒント** : プログラム・チェンジとプログラム・バンクについては、後述のプログラム・チェンジ・モードの項目をご参照ください。

**MIDI Channel** : パッドから送出される MIDI 情報の MIDI チャンネルを設定します。**Common**、**USB A1** ~16、**USB B1**~16 から選択します。

**Note** : 上の **Type** で **Note** が選ばれている場合、ここで、ノートナンバを設定します。

**Aftertouch** : アフタータッチ情報を送出するかどうかを設定します。**Off**、**Chn** (チャンネル・アフタータッチ)、**Poly** (ポリ・アフタータッチ) の中から設定可能です。

**Program Number (または Pgm)** : 上の **Type** で、**Program Change** または **Program Bank** が選ばれている場合、ここでプログラム・ナンバを設定します (**000**~**127**)。

**MSB / LSB** : 上の **Type** で、**Program Bank** が選ばれている場合、ここで **MSB** (Most Significant Bit) および **LSB** (Least Significant Bit) を設定します (**000**~**127**)。

**MIDI to DIN** : パッドから送出される MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

**On Color / Off Color** : パッドを押した時 (**On**) と離れた時 (**Off**) の LED の色を設定します。**Off**、**Red**、**Orange**、**Amber**、**Yellow**、**Green**、**Green Blue**、**Aqua**、**Light Blue**、**Blue**、**Purple**、**Pink**、**Hot Pink**、**Light Purple**、**Light Green**、**Light Pink**、**Grey** の中から設定します。

**Note Mode** : 上の **Type** で、**Note** が選ばれている場合、パッドの挙動を、**Momentary** モード (パッドを押した瞬間に Note On 情報が送出され、離すと Note Off 情報が送出される) か、**Toggle** モード (一度パッドを押すと Note On 情報が送出され、次にもう一度押した時に Note Off 情報が送出される) に設定します。



## Assignable Knobs (ノブ)

**Type** : ノブを回して送出する MIDI 情報の種類を設定します。MIDI CC、Aft (アフタータッチ)、INC/DEC1、INC/DEC2の中から設定します。

**MIDI Channel** : ノブから送出される MIDI 情報の MIDI チャンネルを設定します。Common、USB A1~16、USB B1~16から選択します。

**CC Number** : 上の **Type** で、MIDI CC または INC/DEC2 が選ばれている場合、ここで、送出する MIDI CC (コントロール・チェンジ) 情報を設定します (000~127)。

**MIDI to DIN** : ノブを回して送出する MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

**Min / Max** : 上の **Type** で、MIDI CC または Aft が選ばれている場合、ノブを回して送出される情報の最低値 (Min) と最大値 (Max) を設定します (000~127)。

**Msb / Lsb** : 上の **Type** で、INC/DEC1 が選ばれている場合、ここで MSB (Most Significant Bit) および LSB (Least Significant Bit) を設定します (000~127)。

**Valute** : 上の **Type** で、INC/DEC1 が選ばれている場合、増加 (CC#96) もしくは減少 (CC#97) によって送信される値を設定します (000~127)。

## Assignable Faders (フェーダ)

**Type** : フェーダを操作して送出する MIDI 情報の種類を設定します。MIDI CC、Aft (アフタータッチ)の中から設定します。

**MIDI Channel** : フェーダを操作して送出される MIDI 情報の MIDI チャンネルを設定します。Common、USB A1~16、USB B1~16から選択します。

**CC Number** : 上の **Type** で、MIDI CC が選ばれている場合、ここで、送出する MIDI CC (コントロール・チェンジ) 情報を設定します (000~127)。

**MIDI to DIN** : フェーダを操作して送出される MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

**Min / Max** : フェーダを送出される情報の最低値 (Min) と最大値 (Max) を設定します (000~127)。

## Assignable Switches and DAW Control (スイッチおよび DAW Control)

**Type:** スイッチを操作して送出する MIDI 情報の種類を設定します。 **CC**、 **Note**、 **PrgChange** (プログラム・チェンジ)、 **PrgBank** (プログラム・バンク)、 **KeyStroke** の中から設定します。

**MIDI Channel:** スイッチを操作して送出される MIDI 情報の MIDI チャンネルを設定します。 **Common**、 **USB A1~16**、 **USB B1~16** から選択します。

**MIDI to DIN:** スイッチを操作して送出される MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

**Mode:** 上の **Type** で、 **CC** または **Note** が選ばれている場合、スイッチの挙動を、 **Momentary** モード (スイッチを押した瞬間に Note On 情報が送出され、離すと Note Off 情報が送出される) か、 **Toggle** モード (一度スイッチを押すと Note On 情報が送出され、次にもう一度押した時に Note Off 情報が送出される) に設定します。

**Invert:** 上の **Type** で、 **CC** が選ばれている場合、通常はスイッチがオフの時に「000」の値を、オンの時に「127」を送出しますが、これを逆にしたい場合に、この設定を **オン** にします。

**Note:** 上の **Type** で、 **Note** が選ばれている場合、ここで、ノートナンバを設定します。

**Velo (Velocity):** 上の **Type** で、 **Note** が選ばれている場合、ここで、ベロシティを設定します (000~127)。

**Program Number (または Pgm):** 上の **Type** で、 **PrgChange** または **PrgBank** が選ばれている場合、ここでプログラム・ナンバを設定します (000~127)。

**Msb / Lsb:** 上の **Type** で、 **PrgBank** が選ばれている場合、ここで **MSB** (Most Significant Bit) および **LSB** (Least Significant Bit) を設定します (000~127)。

**MIDI to DIN:** スイッチから送出される MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

**Key#1:** 上の **Type** で、 **KeyStroke** が選ばれている場合、ここで、送出するキーストロークを設定します。 **0~9**、 **A~Z**、 **F1~F12**、 **Backspace**、 **Return**、 **Up Arrow**、 **Down Arrow**、 **Left Arrow**、 **Right Arrow**、 **Tab**、記号 ( , . / [ ] \ ' ; - = )、 **Esc**、 **Insert**、 **Home**、 **Page Up**、 **Delete**、 **End**、 **Page Down**、 **Num 0~9** の中から設定します。

**Key#2:** 上の **Type** で、 **KeyStroke** が選ばれている場合、ここで、上の **Key#1** で設定したキーストロークと同時に送出するモディファイ・キーを設定します。 **None**、 **Control**、 **Shift**、 **Alt**、 **Option**、 **Control-Shift**、 **Control-Alt**、 **Control-Option**、 **Shift-Alt**、 **Shift-Option**、 **Alt-Option**、 **Control-Option-Alt**、 **Control-Shift-Alt**、 **Control-Shift-Option** の中から設定します。

**ヒント:** **KeyStroke** で使用している HID (Human Interface Device) プロトコルは、標準的なコンピュータのキーボードのキー情報を送信します。USB ゲームコントローラなどがこれの一例で、コンピュータのキーボードの代用として動作します。MPK261 はこの HID プロトコルに対応し、ソフトウェアのキーボード・ショートカットなどを、コンピュータのキーボードを使わずに MPK261 だけで送信することが可能です。

## Tap Tempo (タップ・テンポ)

**重要:** グローバル・モードにもテンポに関するパラメータを設定する項目がありますが、グローバル・モードでの設定はプリセットには保存されません。詳しくは**グローバル・モード: Tempo (テンポ)** の項目をご参照ください。

**BPM:** テンポを設定します (30~300)。

**ヒント:** BPM はタップ・テンポ・ボタンをテンポに合わせて数回押すことで設定することも可能です。

**Time Division:** ノート・リピート機能やアルベジエータ機能における音符の単位を設定します。1/4、1/4T、1/8、1/8T、1/16、1/16T、1/32、1/32T の中から設定します (T は 3 連符を表します)。

**ヒント:** ノート・リピート・ボタンのパラメータでも設定可能です。詳しくは**エディット・モード: Note Repeat (ノート・リピート)** の項目をご参照ください。

**Gate:** ノート・リピート機能やアルベジエータ機能における音の長さを設定します。上の **Time Division** で設定した音符に対して 00~99% の範囲で設定できます。

**Swing:** ノート・リピート機能やアルベジエータ機能におけるスイングの値を設定します (50%~75%)。

## Transport Controls (トランスポート・コントロール)

**Type:** トランスポート・ボタンを押して送出する MIDI 情報の種類を設定します。MMC、MMC/MIDI Clock、MIDI Real Time、MIDI CC、PTEx (Pro Tools Express) のの中から設定します。

**MIDI to DIN:** トランスポート・ボタンを押して送出される MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

## Note Repeat (ノート・リピート)

**Time Division:** ノート・リピート機能における音符の単位を設定します。1/4、1/4T、1/8、1/8T、1/16、1/16T、1/32、1/32T の中から設定します (T は 3 連符を表します)。

**ヒント:** Tap Tempo (タップ・テンポ) のパラメータでも設定可能です。詳しくは**エディット・モード: Tap Tempo (タップ・テンポ)** の項目をご参照ください。

**Mode:** ノート・リピート・ボタンの挙動を、**Momentary** モード (スイッチを押している間だけノート・リピートがオンになる) か、**Toggle** モード (一度スイッチを押すとノート・リピートがオンになり、次にもう一度押した時にノート・リピートがオフになる) に設定します。

**Gate:** ノート・リピート機能における音の長さを設定します。上の **Time Division** で設定した音符に対して 00~99% の範囲で設定できます。

**Swing:** ノート・リピート機能におけるスイングの値を設定します (50%~75%)。

## Arpeggiator (アルペジエータ)

**Type** : アルペジエータ・ボタンを押して送出する MIDI 情報の種類を設定します。以下の中から設定します。

- ・ **Up** : ノートの一番下から一番上のノートに向けて発音します (上昇のみ)。
- ・ **Down** : ノートの一番上から一番下のノートに向けて発音します (下降のみ)。
- ・ **Incl (Inclusive)** : ノートの一番下から一番上へ向けて発音した後、再度一番上のノートから折り返し一番下まで発音を繰り返します (上昇折り返し + 最上下音の最発音有り)。
- ・ **Excl (Exclusive)** : ノートの一番下から一番上へ向けて発音した後、そのまま折り返しを繰り返します (上昇折り返し + 最上下音の再発音無し)。
- ・ **Random** : 押えているノートをランダムな順番で発音します。
- ・ **Double** : 上記各タイプにはそれぞれダブル・モードがあり、それぞれノートを二回ずつ発音します。以下の **Chord** 以外で選択することができます。
- ・ **Chord** : 押えているノートをコードとして発音します。

**Range** : アルペジエータのオクターブ・レンジを設定します (0~+3)。

**Gate** : アルペジエータ機能における音の長さを設定します。**Time Division** で設定した音符に対して **00~99%** の範囲で設定できます。詳しくは **エディット・モード : Tap Tempo (タップ・テンポ)** の項目をご参照ください。

**Swing** : アルペジエータ機能におけるスイングの値を設定します (**50%~75%**)。

**Pattern** : 後述の **Pattern Steps** のオン・オフを有効にするかどうかを設定します。

**Length** : アルペジオ・パターンのステップ数を設定します (**0~16**)。

**Pattern Steps** : 上の Pattern がオンになっている時に、ここで設定したパターンが有効になります。パリュール・ダイヤルを押して、各ステップの **\*** マーク (発音する)、**\_** マーク (発音しない) を設定します。

## Pitch-Bend Wheel (ピッチベンド・ホイール)

**MIDI Channel** : ピッチベンド・ホイールから送出される MIDI 情報の MIDI チャンネルを設定します。**Common**、**USB A1~16**、**USB B1~16** から選択します。

**MIDI to DIN** : ピッチベンド・ホイールから送出される MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

## Modulation Wheel (モジュレーション・ホイール)

**MIDI Channel** : モジュレーション・ホイールから送出される MIDI 情報の MIDI チャンネルを設定します。**Common**、**USB A1~16**、**USB B1~16** から選択します。

**MIDI CC** : モジュレーション・ホイールから送出される MIDI CC (コントロール・チェンジ) 情報を設定し  
ず (**000~127**)。

**Min / Max** : ホイールを動かして送出される情報の最低値 (**Min**) と最大値 (**Max**) を設定します (**000~127**)。

**MIDI to DIN** : モジュレーション・ホイールから送出される MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由  
で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

## Footswitch Inputs (フットスイッチ)

**Type** : フットスイッチから送出する MIDI 情報の種類を設定します。**MIDI CC**、**Tap Tempo**、**Play**、**Record**、**Stop**、**Play/Stop**、**Arp/Seq**、**Sustain** の中から設定します。

**MIDI Channel** : フットスイッチから送出される MIDI 情報の MIDI チャンネルを設定します。**Common**、**USB A1~16**、**USB B1~16** から選択します。

**MIDI CC** : フットスイッチから送出される MIDI CC (コントロール・チェンジ) 情報を設定します (**000~127**)。

**MIDI to DIN** : フットスイッチから送出される MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

**Mode** : フットスイッチの挙動を、**Momentary** モード (スイッチを押している間だけ MIDI 情報が送出される) か、**Toggle** モード (一度スイッチを押すと MIDI 情報が送出され続け、次にもう一度押すとストップする) に設定  
します。

## Expression Pedal Input (エクスプレッション・ペダル)

**MIDI Channel** : エクスプレッション・ペダルから送出される MIDI 情報の MIDI チャンネルを設定します。**Common**、**USB A1~16**、**USB B1~16** から選択します。

**MIDI CC** : エクスプレッション・ペダルから送出される MIDI CC (コントロール・チェンジ) 情報を設定しま  
ず (**000~127**)。

**Min / Max** : エクスプレッション・ペダルから送出される情報の最低値 (**Min**) と最大値 (**Max**) を設定しま  
ず (**000~127**)。

**MIDI to DIN** : エクスプレッション・ペダルから送出される MIDI 情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由  
で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

## グローバル・モード

### GLOBAL



グローバル・モードでは、MPK261 の一般的な設定を行います。この設定は特定のプリセットではなく、すべてのプリセットに影響があります。

グローバル・モードの各項目を設定するには：

1. **Global** ボタンを押して、グローバル・モードに入ります。
2. **グローバル・モードの各ページにおいて：**
  - ・ 上下カーソルボタンで現在のページ内のパラメータを移動できます。
  - ・ 左右カーソルボタンでページを移動することができます。
  - ・ **バリュー・ダイヤル**を回すことで、現在選択されている値を変更します。
3. 新しいグローバル・モードの設定を保存するには、**左右カーソルボタン**で **Save Globals** ページを選択し、**バリュー・ダイヤル**を押して、操作を確認します。操作をキャンセルするには、**左右カーソルボタン**で別のページに移動して、**Global** ボタンを押します。

工場出荷時のグローバル・モード設定を呼び出すには：

1. **Preset** ボタンを押し、プリセット・モードに入ります。
2. **左カーソルボタン**を押し、ディスプレイに **Factory Defaults** と表示させます。
3. **バリュー・ダイヤル**を回し、**Globals** を選択します。
4. 工場出荷時のグローバル・モード設定に戻すには**バリュー・ダイヤル**を押します（それまでに保存された設定はすべて初期化されます）。操作をキャンセルするには、**Preset** ボタンを押します。

設定可能なパラメータについては、以下の各項目および付録：**モード・パラメータ**をご参照ください。

## MIDI Channels (MIDI チャンネル)

**Common Chnl (Channel)**：MIDI コモン・チャンネルの設定を行います。**USB A1~16、USB B1~16** から選択します。

## Note Display (ノート・ディスプレイ)

**Type**：ノートナンバの表示を、音階 (**Value**) で表示するか (例：C2、F#3 など)、数値 (**Number**) で表示するか (例：36、54 など) を設定します。

## Keyboard (キーボード)

**重要**：エディット・モードで設定したキーボードのパラメータは、そのプリセットに保存され、グローバル設定には保存されません。詳しくは**エディット・モード：キーボード**の項目をご参照ください。

**Curve**：キーボードのペロシティ・カーブを設定します (**-50~+50**)。値が少ないほど、低いペロシティ値で緩く、高いペロシティ値で急なカーブを描き、値が高くなるにつれ、低いペロシティ値で急で、高いペロシティ値で緩いカーブを描きます。つまり、値が高い方が感度が高くなり、小さな力で最大ペロシティが出やすくなります。

**Gain**：キーボードの全体的なペロシティ感度の設定を行います (**-20~+20**)。値が低いと、鍵盤を弾いて音を出すのにより力が必要になり、値が高いと感度が高くなり、小さな力で大きなペロシティが出やすくなります。

**Black / White**：キーボードの黒鍵と白鍵のペロシティ感度の設定を、それぞれ別々に行います (**-20~+20**)。値が低いと、鍵盤を弾いて音を出すのにより力が必要になり、値が高いと小さな力で最大ペロシティが出やすくなります。

## Pads (パッド)

**重要：**エディット・モードで設定したパッドのパラメータは、そのプリセットに保存され、グローバル設定には保存されません。詳しくは**エディット・モード：パッド**の項目をご参照ください。

**Pad Threshold：**パッドが反応する「叩く強さの最小値」を設定します（**0～15**）。例えば、パッド演奏中に意図しない「ゴーストノート」が鳴ってしまう場合などは、この値を大きく設定します。

**Velocity Curve：**パッドのベロシティカーブの設定を行います。**Linear**（リニア）、**EXP1**（エクスポネンシャル1）、**EXP2**（エクスポネンシャル2）、**Log1**（ログ1）、**Log2**（ログ2）の中から設定可能です。

**Velocity Sense (Sensitivity)：**パッド全体のベロシティに対する感度の設定を行います（**01～10**）。この値が高いと感度が高くなり最大ベロシティが出やすくなります。

## Tempo (テンポ)

**重要：**エディット・モードで設定したテンポのパラメータは、そのプリセットに保存され、グローバル設定には保存されません。詳しくは**エディット・モード：パッド**の項目をご参照ください。

**Tempo：**グローバルのテンポを設定します（**30～300**）。

**Tap Average：**タップ・テンポ・ボタンを押した際、テンポが算出されるまでのタップ回数を設定します（**2～4**）。

**Tempo LED：**本機の MIDI クロック設定が Internal に設定されている場合に、**タップ・テンポ・ボタン**がテンポに合わせて点滅する動作の**オン／オフ**設定を行います。

## Clock (クロック)

**Source：**MPK261 のクロックを、**Internal**（内部クロック）か **External**（外部クロック）に切り替えます。

## SysEx (システム・エクスクルーシブ)

**Send Program：**SysEx（システム・エクスクルーシブ）で MPK 本体のプログラムデータの送信を行います。送信は MPK 本体のプログラムの番号を指定して個別に行うか（**01～30**）、**ALL** を選択して、一度にすべてのプログラムの送信を行います。**バリュー・ダイヤル**を押して送信を開始します。

## Utilities (ユーティリティ)

**Contrast：**液晶ディスプレイのコントラストの調整を行います（**0～99**）。

## Save Globals (グローバル設定の保存)

このページで、**バリュー・ダイヤル**を押して、変更したグローバル設定の保存を行います。

## OS

このページで、本機のオペレーティングシステム情報を確認できます。

## プログラム・チェンジ・モード

### PROGRAM CHANGE



プログラム・チェンジ（パッチ・チェンジとも言われます）は、接続先の MIDI デバイスのプログラムを変更させる MIDI メッセージです。プログラム・チェンジを使用すれば、MPK261 から、接続されているソフトウェアやハードウェアの音色を切り替えて演奏することができます。例えば、MPK261 で外部のソフトウェアやハードウェアのピアノ音源を鳴らした後に、MPK261 からプログラム・チェンジ情報を送信し、シンセ音の音色に切り替えて演奏可能です。

MPK261 は、二つのタイプのプログラム・チェンジを送信可能です。

- ・ **プログラム・チェンジ**：標準的なプログラム・チェンジ情報（0～127）を送信します。128 の異なるプログラムを変更操作できます。
- ・ **バンク・チェンジを伴うプログラム・チェンジ**：標準的なプログラム・チェンジに加え、バンクセレクト情報（LSB、MSB）を送信します。合計で 16384 の異なるプログラムに変更操作可能ですが、接続されているソフトウェアやハードウェアがバンクセレクト情報（LSB、MSB）に対応している必要があります。

**プログラム・チェンジ・モードを設定するには：**

1. **プログラム・チェンジボタン**を押して、プログラム・チェンジ・モードに入ります。
2. **プログラム・チェンジ・モードの各ページにおいて：**
  - ・ **上下カーソルボタン**で現在のページ内のパラメータを移動できます。
  - ・ **左右カーソルボタン**でページを移動することができます。
  - ・ **バリュー・ダイヤル**を回すことで、現在選択されている値を変更します。

**重要：**これらの変更は、プリセットやグローバル設定では保存されません。MPK261 の電源を切ると、これらの設定は工場出荷時の状態に戻ります。

設定可能なパラメータについては、以下の各項目および**付録：モード・パラメータ**をご参照ください。

### Program Change (プログラム・チェンジ)

**MIDI Channel**：送出されるプログラム・チェンジ情報の MIDI チャンネルを設定します。**Common、USB A1～16、USB B1～16** から選択します。

**Program Number**：送出されるプログラム・チェンジ情報を設定します（**000～127**）。接続しているプログラム・チェンジ情報を受信するデバイス（やソフトウェア）の説明書も併せてご参照ください。

**MIDI to DIN**：送出されるプログラム・チェンジ情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。

### Program Change with Bank Change (バンク・チェンジを伴うプログラム・チェンジ)

**MIDI Channel**：送出されるプログラム・チェンジ情報の MIDI チャンネルを設定します。**Common、USB A1～16、USB B1～16** から選択します。

**Program Number**：送出されるプログラム・チェンジ情報を設定します（**000～127**）。接続しているプログラム・チェンジ情報を受信するデバイス（やソフトウェア）の説明書も併せてご参照ください。

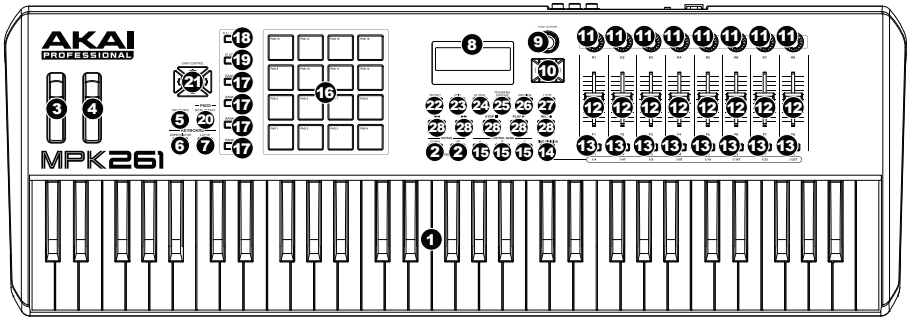
**Msb / Lsb**：ここで送出する MSB (Most Significant Bit) および LSB (Least Significant Bit) を設定します（**000～127**）。

**MIDI to DIN**：送出されるプログラム・チェンジ情報を、背面の 5 ピン MIDI 出力端子経由で送出するかどうかを設定します。この設定にかかわらず、USB 経由で MIDI 信号は送出されます。



## 各部の機能

## トップパネル

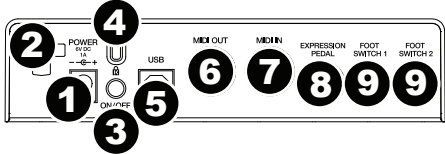


1. **キーボード**：ペロシティ対応の 61 鍵キーボードです。Octave Up/Down ボタンで上下 10 オクターブにアクセスできます。
2. **Octave Up/Down ボタン**：これらのボタンを使って、キーボードのレンジを上下にシフトします。ディスプレイには現在のオクターブが表示されます。Up と Down のボタンを同時に押しと、オクターブ 0 にリセットされます。
3. **ピッチベンド・ホイール**：ピッチベンド情報を送信します。
4. **モジュレーション・ホイール**：標準では、モジュレーション情報 (CC#01) を送信します。
5. **Tap Tempo**：このボタンをタップすることで、テンポを指定できます。  
**ヒント**：プリセットを変更すると、テンポはプリセットに保存されているテンポに変更されます。  
**重要**：この機能は、MPK261 が **External Sync** に設定されている場合には動作しません。
6. **Arp On/Off ボタン**：このボタンを押すことで、現在のテンポと Time Division 設定で、アルペジエータのオン・オフを切り替えます。アルペジエータは、キーボード部分の演奏の際にのみ有効です。  
**ヒント**：アルペジエータは、外部 MIDI クロックソースにも同期します。
7. **Latch**：アルペジエータのラッチ機能をオン・オフします。ラッチがオンの場合、キーボードから手を離しても、直前に押さえていた構成音でアルペジオを繰り返します。新しい構成音を弾けば、それに伴って新しいアルペジオが展開されます。
8. **ディスプレイ**：MPK261 のメニューやオプション、パラメータ、設定状況などの情報を表示します。
9. **バリュー・ダイヤル**：このダイヤルを使って、プリセットやパラメータの値、設定などを変更します。ダイヤルを押すことで、決定されます。
10. **カーソルボタン**：このボタンで、ディスプレイ上のメニューやオプションの項目を移動します。
11. **アサインابل・ノブ**：これらの 360 度回転ノブで、ソフトウェアや外部 MIDI デバイスに MIDI 情報が送信されます。

12. **アサインابل・フェーダ**：これらのフェーダで、ソフトウェアや外部 MIDI デバイスに MIDI 情報が送信されます。
13. **アサインابل・スイッチ**：これらのスイッチで、ソフトウェアや外部 MIDI デバイスに MIDI 情報が送信されます。モーメンタリ・モードとトグル（ラッチ）・モードで切り替えが可能です。Time Division がオンになっている場合は、これらのスイッチは、アルペジエータやノートリピートの音符設定ボタンとして機能しません。
14. **Time Division ボタン**：このボタンを押すことで、**アサインابل・スイッチ**はアルペジエータやノートリピートの音符設定ボタンとして機能します。モーメンタリ・モードとトグル（ラッチ）・モードで切り替えが可能です。  
**重要**：Time Division がオンになっている場合は、**アサインابل・スイッチ**は MIDI 情報を送信しません。
15. **Control Bank ボタン**：これらのボタンで、操作子のコントロールバンク（A～C）を切り替えます。計 24 の操作子と 3 つのバンクで、合計 72 のパラメータにアクセス可能です。
16. **パッド**：ドラム音やその他のサンプルのトリガとして機能します。プレッシャとペロシティに対応し、直感的で表現力豊かなプレイが可能です。
17. **Pad Bank ボタン**：これらのボタンで、パッドバンク（A～D）を切り替えます。16 のパッドと 4 つのバンクで、合計 64 のサウンドをトリガ可能です。
18. **Full Level ボタン**：このボタンを押すことで、Full Level モードがオンになり、パッドを叩く強さにかかわらず、MIDI 情報はフルレベル（ペロシティ 127）で出力されます。
19. **16 Level ボタン**：このボタンを押すと、16 レベル・モードがオンになり、最後に叩いたパッドの設定が一時的に 16 個すべてのパッドにコピーされます。すべてのパッドは、最後に叩いたパッドと同じノート・ナンバしか出力できなくなりますが、叩く強さに関係なく、パッドの並び順にペロシティが 16 段階で出力されます。パッド 1 が一番低く、パッド 16 はフルレベル（ペロシティ 127）で出力されます。
20. **Note Repeat ボタン**：このボタンを押しながらパッドを押すと、現在のテンポおよび Time Division の設定に基づくタイミングで、サンプルが繰り返しトリガされます。このボタンは、モーメンタリ・モードとトグル（ラッチ）・モードで切り替えが可能です。  
**ヒント**：Note Repeat 機能は、外部 MIDI クロックソースにも同期します。
21. **DAW Control ボタン**：このボタンを使って、お使いの DAW に HID（Human Interface Device）メッセージを送信します。**エディット・モード**：**HID についての項目**をご参照ください。  
**ヒント**：よく使うキーコマンド（コピーやペースト、保存、ズーム…など）を登録しておくと、時間の節約になります。
22. **Preset ボタン**：このボタンを押すことで、プリセット・モードに入ります。
23. **Edit ボタン**：このボタンを押すことで、エディット・モードに入ります。
24. **Global ボタン**：このボタンを押すことで、グローバル・モードに入ります。
25. **Program Change ボタン**：このボタンを押すことで、プログラム・チェンジ・モードに入ります。

26. **Preview ボタン**：このボタンを押しながら、任意の操作子を押したり回したりすることで、割り当てられている情報等が確認できます。この時、実際には MIDI 情報は送信されません。これは例えば、コントロールバンクを切り替えた際など、MPK261 の実際のフェーダの位置と、対応するソフトウェア上のフェーダの値がずれているのを修正するのに役立ちます。
27. **Loop ボタン**：このボタンを押すことで、お使いのソフトウェアのループ（リピート）機能がオンになります。このボタンは、トランスポート・コントロールに属し、トランスポート・コントロール・ボタンの設定（MMC、MMC/MIDI、MIDI Real Time、MIDI CC）と同様に動作します。  
**重要**：この機能を使用するには、お使いのソフトウェアで、ループ（リピート）の機能が有効である必要があります。また、ソフトウェアによっては、自動的にアサインされず、エディット・モードで個別にアサインしなければならない場合がございます。
28. **トランスポート・コントロール・ボタン**：この 5 つのボタンで、トランスポート・コントロール情報を送信します。これらの送信情報は、MMC、MMC/MIDI、MIDI Real Time、MIDI CC から選択可能です。

## リアパネル

- 電源端子**：MPK261 をコンピュータと接続せずに、外部 MIDI 音源モジュールなどと直接接続して動作させる場合、別売の AC アダプタ（DC6V、センタ+）を接続します。また、汎用の AC-USB 変換アダプタ（別売）を用いて、**USB 端子**経由で電源を取ることもできます。
- 
- 電源ケーブル・フック**：AC アダプタ使用時に、電源ケーブルをここに掛けて、不意に抜けてしまうのを防ぎます。
  - 電源スイッチ**：MPK261 本体の電源をオン・オフします。
  - ケンジントン・ロック**：ケンジントン・ロックを利用する際に使用します。
  - USB 端子**：標準的な USB ケーブルを用いてコンピュータと接続するための端子です。MIDI 情報の送受信はもちろん、電源供給もこの端子で行われます。
  - MIDI 出力端子**：標準的な 5 ピンの MIDI ケーブルを用いて、外部 MIDI デバイスの MIDI 入力端子と接続します。
  - MIDI 入力端子**：標準的な 5 ピンの MIDI ケーブルを用いて、外部 MIDI デバイスの MIDI 出力端子と接続します。この端子から入力された MIDI 情報は USB 端子を通じてコンピュータに送出されます。
  - エクспанション・ペダル端子**：別売のエクспанション・ペダル（1/4" TRS 端子）を接続します。
  - フットスイッチ端子**：別売のフットスイッチ（1/4" TS 端子）を接続します。サステインペダルとして使用する場合、ノーマル・オープン型のペダルに対応しています。

**付録**
**モード・パラメータ**
**エディット・モード**

操作子のパラメータを編集するには、**Edit** ボタンを押して目的の操作子を動かして選択してから行います。

Control	Parameter	Settings
<b>Keyboard</b>	MIDI Channel	Common, USB A1–A16, USB B1–B16
	Octave	-3 to +3
	Transpose	-36 to +36
	MIDI to DIN	On, Off
	Aftertouch	On, Off
	Split	On, Off (If set to <b>On: Split Note</b> 000–060; <b>B Channel</b> USB A1–A16, USB B1–B16; <b>Pitch Bend</b> Off, A, B, A+B; <b>Mod Wheel</b> Off, A, B, A+B; <b>Footswitch1</b> Off, A, B, A+B; <b>Footswitch2</b> Off, A, B, A+B; <b>Expression</b> Off, A, B, A+B; <b>Arpeggiator</b> Off, A, B, A+B; <b>Aftertouch</b> Off, A, B, A+B) ( <i>B refers to the notes on the right side of the Split Note.</i> )
<b>Assignable Pads</b>	Type	<b>Note</b>
	MIDI Channel	Common, USB A1–A16, USB B1–B16
	Note	C-1 to G9
	Aftertouch (Aft)	Off, Channel Aftertouch (Ch), Poly Aftertouch (Poly)
	MIDI to DIN	On, Off
	On Color	Off, Red, Orange, Amber, Yellow, Green, Green Blue, Aqua, Light Blue, Blue, Purple, Pink, Hot Pink, Light Purple, Light Green, Light Pink, Grey
	Off Color	Off, Red, Orange, Amber, Yellow, Green, Green Blue, Aqua, Light Blue, Blue, Purple, Pink, Hot Pink, Light Purple, Light Green, Light Pink, Grey
	Note Mode	Momentary, Toggle
	Type	<b>Program Change</b>
	MIDI Channel	Common, USB A1–A16, USB B1–B16
	Program Number	000–127
	MIDI to DIN	On, Off
On Color	Off, Red, Orange, Amber, Yellow, Green, Green Blue, Aqua, Light Blue, Blue, Purple, Pink, Hot Pink, Light Purple, Light Green, Light Pink, Grey	
Off Color	Off, Red, Orange, Amber, Yellow, Green, Green Blue, Aqua, Light Blue, Blue, Purple, Pink, Hot Pink, Light Purple, Light Green, Light Pink, Grey	
Type	<b>Program Bank</b>	
MIDI Channel	Common, USB A1–A16, USB B1–B16	
Program (Pgm)	000–127	
MSB	000–127	
LSB	000–127	
MIDI to DIN	On, Off	
On Color	Off, Red, Orange, Amber, Yellow, Green, Green Blue, Aqua, Light Blue, Blue, Purple, Pink, Hot Pink, Light Purple, Light Green, Light Pink, Grey	
Off Color	Off, Red, Orange, Amber, Yellow, Green, Green Blue, Aqua, Light Blue, Blue, Purple, Pink, Hot Pink, Light Purple, Light Green, Light Pink, Grey	
<b>Assignable Faders</b>	Type	<b>MIDI CC</b>
	MIDI Channel	Common, USB A1–A16, USB B1–B16
	CC Number	000–127
	MIDI to DIN	On, Off
	Min	000–127
	Max	000–127
	Type	<b>Aftertouch (Aft)</b>
	MIDI Channel	Common, USB A1–A16, USB B1–B16
	Min	000–127
	Max	000–127
MIDI to DIN	On, Off	

Control	Parameter	Settings
<b>Assignable Knobs</b>	Type MIDI Channel CC Number MIDI to DIN Min Max	<b>MIDI CC</b> Common, USB A1–A16, USB B1–B16 000–127 On, Off 000–127 000–127
	Type MIDI Channel Min Max MIDI to DIN	<b>Aftertouch</b> Common, USB A1–A16, USB B1–B16 000–127 000–127 On, Off
	Type MIDI Channel MSB LSB MIDI to DIN Value	<b>Inc/Dec1</b> Common, USB A1–A16, USB B1–B16 000–127 000–127 On, Off 000–127
	Type MIDI Channel CC Number MIDI to DIN	<b>Inc/Dec2</b> Common, USB A1–A16, USB B1–B16 000–127 On, Off
<b>Assignable Switches</b>	Type MIDI Channel CC Number MIDI to DIN Mode Invert	<b>CC</b> Common, USB A1–A16, USB B1–B16 000–127 On, Off Momentary, Toggle On, Off
	Type MIDI Channel Note Velocity (Velo) MIDI to DIN Mode	<b>Note</b> Common, USB A1–A16, USB B1–B16 C-1 to G9 000–127 On, Off Momentary, Toggle
	Type MIDI Channel Program Number MIDI to DIN	<b>Program Change (PrgChange)</b> Common, USB A1–A16, USB B1–B16 000–127 On, Off
	Type MIDI Channel Program (Pgm) MSB LSB MIDI to DIN	<b>Program Bank (PrgBank)</b> Common, USB A1–A16, USB B1–B16 000–127 000–127 000–127 On, Off
	Type Key 1  Key 2	<b>Keystroke</b> 0–9, A–Z, F1–F12, Backspace, Return, Up Arrow, Down Arrow, Left Arrow, Right Arrow, Tab, various symbols ( , . / [ ] \ ' ; ) Esc, Insert, Home, Page Up, Delete, End, Page Down, Num 0–9 None, Control, Shift, Alt, Option, Control-Shift, Control-Alt, Control-Option, Shift-Alt, Shift-Option, Alt-Option, Control-Option-Alt, Control-Shift-Alt, Control-Shift-Option

Control	Parameter	Settings
<b>Tempo</b>	BPM	30–300
	Time Division	1/4, 1/4T, 1/8, 1/8T, 1/16, 1/16T, 1/32, 1/32T
	Gate	00–99%
	Swing	50–75%
<b>Transport Controls</b>	Type	MMC, MMC/MIDI Clock, MIDI Real Time, MIDI CC, Pro Tools Express (PTEx)
	MIDI to DIN	On, Off
<b>Note Repeat</b>	Time Division	1/4, 1/4T, 1/8, 1/8T, 1/16, 1/16T, 1/32, 1/32T
	Mode	Momentary, Toggle
	Gate	00–99%
	Swing	50–75%
<b>Arpeggiator</b>	Type	Up, Up Double, Down, Down Double, Inclusive (Incl), Inclusive (Incl) Double, Exclusive (Excl), Exclusive (Excl) Double, Random (Rand), Random (Rand) Double, Chord
	Range	0 to +3
	Gate	00–99%
	Swing	50–75%
	Pattern	On, Off
	Length	01–16
	Pattern Steps	1–16 steps, On (*) and Off (.) state for each step
<b>Pitch-Bend Wheel</b>	MIDI Channel	Common, USB A1–A16, USB B1–B16
	MIDI to DIN	On, Off
<b>Modulation Wheel</b>	MIDI Channel	Common, USB A1–A16, USB B1–B16
	MIDI CC	000–127
	Min	000–127
	Max	000–127
	MIDI to DIN	On, Off
<b>Footswitch 1 &amp; 2</b>	Type	<b>MIDI CC</b>
	MIDI Channel	Common, USB A1–A16, USB B1–B16
	MIDI CC	000–127
	MIDI to DIN1	On, Off
	Mode	Momentary, Toggle
	Type	<b>Tap Tempo, Play, Rec, Stop, Play/Stop, Arp/Seq, Sustain</b>
<b>Expression Pedal</b>	MIDI Channel	Common, USB A1–A16, USB B1–B16
	MIDI CC	000–127
	Max	000–127
	Min	000–127
	MIDI to DIN	On, Off

## グローバル・モード

これらのパラメータを編集するには、**Global** ボタンを押し、**左右カーソル**ボタンでページを移動して行きます。

Page	Parameter	Settings
<b>MIDI Channels</b>	Common Channel (Common Chnl)	USB A1–A16, USB B1–B16
<b>Note Display</b>	Type	Value, Number
<b>Keyboard</b>	Curve Gain Black White	-50 to +50 -20 to +20 -20 to +20 -20 to +20
<b>Pads</b>	Pad Threshold Velocity Curve Velocity Sensitivity (VelocitySense)	0–15 Linear, Exp 1, Exp 2, Log1, Log2 01–10
<b>Tempo</b>	Tempo Tap Average Tempo LED	30–300 BPM 2–4 On, Off
<b>Clock</b>	Source	Internal, External
<b>SysEx</b>	Send Program	All, 1–30
<b>Utilities</b>	Contrast	00–99
<b>Save Globals</b>		Press <b>Value Dial</b> to save Global Settings.
<b>OS</b>		Current MPK249 operating systems versions.

## プログラム・チェンジ・モード

これらのパラメータを編集するには、**Program Change** ボタンを押し、**バリュー・ダイヤル**で **Program Change** か **Program Bank** かを切り替えます。

Control	Parameter	Settings
<b>Program Change</b>	<b>Program Change</b> MIDI Channel Program Number MIDI to DIN	Common, USB A1–A16, USB B1–B16 000–127 On, Off
	<b>Program Bank</b> MIDI Channel Program Number MSB LSB MIDI to DIN	Common, USB A1–A16, USB B1–B16 000–127 000–127 000–127 On, Off

**仕様**

- キーボード:** 61 鍵、ベロシティ / アフタータッチ対応、**10** オクターブ・レンジ (Octave ボタンによるシフト)
- パッド:** **16** パッド、ベロシティ / プレッシュャ対応、**4** バンク
- フェーダ:** **8** フェーダ、**3** バンク
- ノブ:** **8** エンコーダ、360°、**3** バンク
- スイッチ:** **8** スイッチ、LED バックライト、**3** バンク
- 入出力端子:** 1 x USB 端子  
1 x 1/4" エクスプレッション・ペダル (TRS)  
2 x 1/4" サスティン・ペダル (フットスイッチ) 端子 (TS)  
1 x MIDI 入力端子  
1 x MIDI 出力端子
- 電源:** コンピュータまたは AC-USB アダプタ (別売) による USB バスパワー  
AC アダプタ (DC6V、センタ+・別売)
- サイズ:** 約 90.5 cm x 31.1 cm x 8.6 cm (W x D x H)
- 重量:** 約 6.84kg

**商標およびライセンス**

AKAI professional および MPC は、inMusic Brands, Inc. の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

Mac および OS X は Apple Inc. の商標またはサービス・マークであり、米国およびその他の国で登録されています。

Kensington および K & Lock ロゴは ACCO Brands の登録商標です。

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。



**AKAI**  
PROFESSIONAL

---

[akai-pro.jp](http://akai-pro.jp)